

令和5年度
事業報告書

～ みんなで 架けよう 幸福の橋 ～

社会福祉法人 島田市社会福祉協議会

目 次

1	事業報告全般	1
2	法人運営に関する事	7
3	福祉のまちづくりセンターの推進	12
4	広報育成活動の推進	13
5	地域福祉活動の推進	15
6	生活支援の実施	16
7	権利擁護支援の実施	16
8	在宅介護の支援	17
9	委託事業の実施	21

**令和5年度
社会福祉法人島田市社会福祉協議会
事業報告**

1 事業報告全般

(1) 年度総括

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に位置付けられ、新たな日常が始まりました。島田市社会福祉協議会（以下「島田市社協」という。）では、「つなぎ・つながり・つながりあう」を基本理念とし、福祉のまちづくりセンター事業、広報育成活動や地域福祉活動の推進をはじめ、生活支援や権利擁護、在宅介護サービス、島田市や静岡県社会福祉協議会からの委託事業を実施しました。また、地域住民や各種団体、関係機関、行政等がつながり、連携して地域福祉活動の推進を図りました。

そして、体の痛みや不安を気軽に専門職に相談及び会話を楽しむ機会を提供する「まちなか保健室&おしゃべりカフェ」や、第一地区社会福祉協議会の外出支援などの新たな事業や活動が始まりました。また、新たな活動に向けて住民アンケート調査を実施するなど、「つながり」を大切にして多くの地域福祉活動が活性化しました。さらに、災害時を想定した対応について、行政とも意見交換し、地域住民をはじめ他の機関や団体との連携を図ることができるよう検討を進めました。

また、能登半島地震への義援金をはじめ、市民や団体等から多くの寄付が寄せられました。特に、匿名の方から子育て支援に多額の寄付をいただき、島田市社協では子育て家庭支援の事業を新設して、令和6年度以降も継続して実施することとしました。

これらの地域福祉活動は、広報紙の発行、ホームページの公開をはじめ、毎日SNSによる配信を行い、島田市社協の活動や地域における活動を多くの市民に広報することに努めました。

年々運営が厳しくなっている介護事業については、介護事業継続検討会議を開催し、職員体制や経営状況など様々な角度から協議検討を行いました。その結果、しまだ事業所の訪問介護事業等については、令和6年度に終了し、川根地区での介護事業等の安定的な運営を目指して、事業を継続して取り組んでいくこととしました。

令和5年度は、「つながり」を大切に、島田市社協の事業や地域福祉活動が活性化した年となりました。島田市社協では、令和6年度も、地域住民をはじめ自治会や民生員児童委員、様々な関係機関などとの「つながり」を大切にして、地域福祉活動を積極的に展開します。

(2) 令和5年度の特記事項

区分	内容
法人運営	会長・副会長・常務理事の選定
法人運営	金谷支所の終了
法人運営	イラスト使用による対応
法人運営	虐待通報への対応
福祉のまちづくりセンター	島田市の重層的支援体制整備事業に向けて市社協内で検討会を開始
福祉のまちづくりセンター	市民からの85万円の寄付を受け、子育て家庭支援事業を開始
ボランティア活動推進	ボランティア活動ポイント導入
災害ボランティアセンター	災害ボランティア機器整備（特別養護老人ホームかなやへ設置）
小地域福祉活動	まちなか保健室&おしゃべりカフェの開始
地域福祉活動団体支援	ボランティア・地域福祉活動資機材購入費助成の終了
生活支援	小口資金貸付、高額療養費貸付の終了
しまだ事業所	訪問介護事業の終了に向けた取組（利用者の移行）
生活支援コーディネーター	第一地区社協 応援隊の外出支援 開始
生活支援コーディネーター	川根地区生活支援をつなぐ会（わきわきおしゃべり会）を実施 抜里地区 居場所の新規実施
生活困窮者自立相談支援事業・家計改善支援事業	消費税の課税事業として取扱い、過去5年分を申告、支払い（島田市からの補填を受けた）
成年後見支援センター	市民後見人による普及啓発セミナーの企画・実施
第二中学校区地域包括支援センター	10月「保健福祉センターはなみずき」から「市役所新庁舎1階」へ移転
金谷中学校区地域包括支援センター	10月「金谷北地域交流センター」から「金谷地区生活交流拠点施設」へ移転

(3) 役員及び組織体制

令和6年3月31日現在

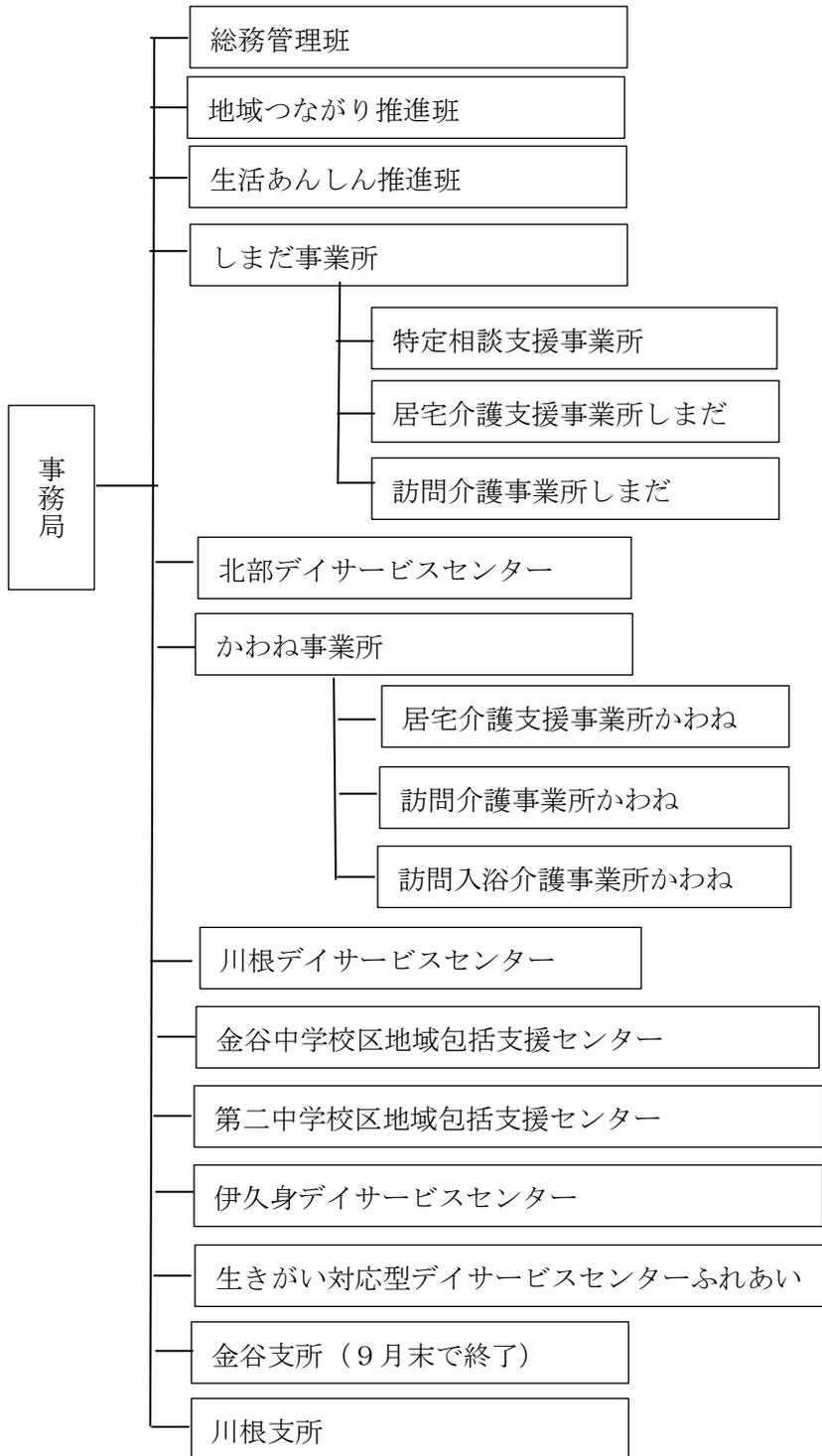
①理事、監事（任期：令和5年6月26日から令和7年6月に開催される定時評議員会の終結の時まで）

役 職	氏 名	選 出 区 分
会 長	山 城 厚 生	社会福祉事業の経営に関する識見を有する者
副 会 長	川 合 徳 次	民生委員児童委員協議会代表
常 務 理 事	鈴 木 将 未	社会福祉事業の経営に関する識見を有する者
理 事	鈴 木 朝 子	地区社会福祉協議会代表
	杉 本 静 雄	地区社会福祉協議会代表
	鈴 木 晴 生	地区社会福祉協議会代表
	長 屋 正	自治会代表
	杉 本 真 美	ボランティア団体代表
	齊 藤 良 太	社会福祉事業の経営に関する識見を有する者
	宮 地 正 枝	行政機関の代表
監 事	亀 山 泰 弘	教育機関の代表
	横 田 川 雅 敏	社会福祉事業の経営に関する識見を有する者
	鈴 木 隆 之	財務管理について識見を有する者

②評議員（任期：令和3年6月25日から令和7年6月に開催される定時評議員会の終結の時まで）

役 職	氏 名	選 出 区 分
評 議 員	大 塚 靖 郎	地域の代表者
	斎 藤 実	地域の代表者
	駒 形 智 子	地域の代表者
	中 村 収	地域の代表者
	齊 藤 充 史	当事者等の組織
	酒 井 弘	当事者等の組織
	杉 本 斉	当事者等の組織
	山 内 加 代 子	社会福祉に関する活動を行う団体
	田 原 育 子	社会福祉に関する活動を行う団体
	小 澤 康 恵	社会福祉に関する活動を行う団体
	阿 部 順 子	社会福祉事業を運営する団体の役職員
	横 田 一 女	民生委員児童委員
	杉 村 行 子	民生委員児童委員
	今 村 重 則	地域福祉推進に必要な地域の主要な諸団体
中 野 和 志	地域福祉推進に必要な地域の主要な諸団体	

③令和5年度組織体制



(4) 事業体系一覧

区分①	区分②	内容・事業名	
総務管理班	組織運営	理事会、評議員会、監査、各種会議、社会福祉充実計画、介護職員初任者研修	
	自主財源の確保	会費、寄附金、駐車場運営、自動販売機収入	
	研修関係	各種研修の実施、外部研修への参加	
	苦情解決	苦情解決	
福祉のまちづくりセンター	委員会	地域福祉活動推進委員会	
	相談支援	相談支援	
	連携強化	社会福祉法人連携、企業連携	
	研究開発	子ども・子育て家庭応援プロジェクト、コミュニティデザインラボ	
地域つながり推進班	広報啓発	広報啓発事業、ふれあい交流会、社会福祉大会	
	福祉教育推進	福祉教育推進事業、福祉体験学習事業、福祉定期セミナー	
	ボランティア活動推進	ボランティア相談、収集ボランティア活動、ボランティア活動室の貸出、ボランティア保険の取扱い	
	災害ボランティアセンター	災害ボランティアセンター立ち上げ・運営訓練、災害ボランティア連絡会、災害ボランティア機器整備	
	小地域福祉活動の推進	地域福祉団体「つながり連絡会」、子育て家庭支援。地域福祉つながり推進事業～しまつなカフェ、活動備品の貸出	
	地域福祉活動団体支援	地区社協補助金、福祉団体等補助金、ボランティア活動推進補助金、地域ふれあい活動等補助金、居場所づくり事業補助金、ボランティア・地域福祉活動資機材購入費助成	
生活あんしん推進班	資金貸付	小口資金貸付、生活援護費貸付、高額療養費貸付、生活福祉資金貸付（静岡県社協）	
	生活支援	就労応援、ライフライン復旧支援、緊急食糧支給（商品券）歳末たすけあい運動事業	
	権利擁護関係	権利擁護相談、法人後見	
しまだ事業所 かわね事業所	高齢者へのサービス提供	居宅介護支援（ケアプランの作成）、訪問介護（ホームヘルパー）、訪問入浴介護、通所介護（デイサービス）、介護保険対象外生活支援	
	障害者へのサービス提供	居宅介護（ホームヘルパー）、同行援護、特定相談	
委託事業	島田市や静岡県社会福祉協議会からの委託事業	島田市	地域包括支援センター（第二、金谷）
			重度障害者等移動支援車両貸出事業
			家族介護者交流事業
			生活支援コーディネーター活動事業
			生活困窮者自立相談支援事業
			生活困窮者家計改善支援事業
			成年後見支援センター運営事業
			移動支援事業
			障害者入浴サービス事業（訪問入浴）
			移動困難者ワクチン接種支援事業
	生きがいデイサービス（伊久身、金谷）		
静岡県社協	日常生活自立支援事業		
その他	団体事務	島田市共同募金委員会 島田市静霊奉賛会	

(5) 島田市地域福祉活動計画（令和4年度～令和8年度）における事業体系

基本理念：「きづきあい みとめあい 共に生きるまち 島田」

基本目標	施策	対象事業
1 福祉を身近に感じる環境づくり	1 福祉を「知る」機会の充実	①広報啓発事業 ②島田市社会福祉大会
	2 福祉を「学ぶ」機会の充実	①福祉教育推進事業 ②福祉体験学習事業 ③福祉定期セミナー
	3 地域におけるふれあい・交流機会の充実	①ふれあい交流会
2 福祉課題を解決することができる地域づくり	1 地域を支える人材の育成	①ボランティア活動推進事業
	2 地域福祉推進体制の整備、発展	①ボランティア活動推進事業 ②小地域福祉活動推進事業 ③地域福祉活動団体支援 ④社会福祉法人連携 ⑤生活支援コーディネーター活動（市委託）
	3 安全・安心を守る活動の推進	①災害ボランティアセンター
3 様々な困りごとを受け止め解決につなげる体制づくり	1 相談支援・情報提供の仕組みづくり	①福祉のまちづくりセンター相談支援
	2 誰もが尊重される仕組みづくり	①成年後見支援センター運営事業（市委託） ②日常生活自立支援事業（県社協委託） ③法人後見 ④権利擁護相談
	3 生活をしやすいするための支援の充実	①生活支援事業（資金貸付・生活支援） ②歳末たすけあい運動事業 ③生活困窮者自立相談支援事業（市委託） ④生活困窮者家計改善支援事業（市委託）

2 法人運営に関すること

(1) 評議員会・理事会・監査等の開催

①評議員会

回	実施日	出席者数	審議事項
1	6月26日 (月)	評議員 13人 理事 3人 監事 2人	議案第1号 令和4年度社会福祉法人島田市社会福祉協議会事業報告
			議案第2号 令和4年度社会福祉法人島田市社会福祉協議会資金収支決算
			議案第3号 社会福祉法人島田市社会福祉協議会理事及び監事の選任
			議案第4号 社会福祉法人島田市社会福祉協議会定款の変更
			議案第5号 社会福祉法人島田市社会福祉協議会資金収支補正予算(第1次)
2	12月12日 (火)	評議員 12人 理事 3人 監事 1人	報告第1号 令和5年度上半期事業執行状況報告
			報告第2号 令和5年度上半期資金収支執行状況報告
			報告第3号 島田市社会福祉協議会指定訪問介護事業所しまだ等の事業終了
3	3月22日 (金)	評議員 13人 理事 3人 監事 2人	議案第6号 社会福祉法人島田市社会福祉協議会資金収支補正予算(第2次)
			議案第7号 令和6年度社会福祉法人島田市社会福祉協議会事業計画
			議案第8号 令和6年度社会福祉法人島田市社会福祉協議会資金収支予算

②理事会

回	開催日	出席者数	審議事項
1	6月8日 (木)	理事 10人 監事 2人	議案第1号 令和4年度社会福祉法人島田市社会福祉協議会事業報告
			議案第2号 令和4年度社会福祉法人島田市社会福祉協議会資金収支決算
			議案第3号 社会福祉法人島田市社会福祉協議会定款の変更
			議案第4号 令和5年度社会福祉法人島田市社会福祉協議会資金収支補正予算(第1次)
			議案第5号 社会福祉法人島田市社会福祉協議会評議員会の招集
			議案第6号 社会福祉法人島田市社会福祉協議会評議員候補者の推薦
			議案第7号 社会福祉法人島田市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の招集
			報告第1号 会長及び常務理事職務執行状況報告
			報告第2号 会長の専決事項報告
2	6月26日 (月)	理事 9人 監事 2人	議案第8号 社会福祉法人島田市社会福祉協議会会長、副会長及び常務理事の選定

回	開催日	出席者数	審議事項
3	11月20日 (月)	理事 8人 監事 2人	議案第9号 島田市社会福祉協議会指定訪問介護事業所しまだ等の事業終了
			議案第10号 社会福祉法人島田市社会福祉協議会評議員会の招集
			報告第3号 会長及び常務理事職務執行状況報告
			報告第4号 会長の専決事項報告
			報告第5号 令和5年度上半期事業執行状況報告
			報告第6号 令和5年度上半期資金収支執行状況報告
4	3月12日 (火)	理事 9人 監事 2人	議案第11号 令和5年度社会福祉法人島田市社会福祉協議会資金収支補正予算(第2次)
			議案第12号 令和6年度社会福祉法人島田市社会福祉協議会事業計画
			議案第13号 令和6年度社会福祉法人島田市社会福祉協議会資金収支予算
			議案第14号 島田市静霊奉賛会事務局の終了
			議案第15号 社会福祉法人島田市社会福祉協議会苦情解決第三者委員の選任
			議案第16号 社会福祉法人島田市社会福祉協議会評議員会の招集
			報告第7号 会長及び常務理事職務執行状況報告
			報告第8号 会長の専決事項報告

③監査

回	開催日	審議事項
決算 監査	6月1日 (木)	令和4年度事業報告・附属明細書
		令和4年度資金収支計算書・貸借対照表・財産目録・附属明細書
中間 監査	11月7日 (火)	令和5年度上半期事業報告
		令和5年度上半期収支状況報告

④評議員選任・解任委員会

回	開催日	審議事項
1	6月20日 (火)	議案第1号 社会福祉法人島田市社会福祉協議会評議員の選任

(2) 会員・会費制度の取り組み

区分	令和5年度		令和4年度		前年度比 (円)
	加入数(件)	金額(円)	加入数(件)	金額(円)	
一般会費	26,102	7,837,761	26,311	7,902,685	△ 64,924
賛助会費	436	801,000	472	811,000	△ 10,000
施設会費	40	215,000	41	220,000	△ 5,000
団体会費	100	205,000	108	224,000	△ 19,000
特別会費	175	800,000	152	714,000	86,000
合計	26,853	9,858,761	27,084	9,871,685	△ 12,924

(3) 自主財源の確保

①寄附金

区 分	令和5年度		令和4年度		前年度比 (円)
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	
個 人	3	30,000	11	100,096	△ 70,096
団 体	0	0	0	0	0
企 業 等	2	234,467	1	47,746	186,721
そ の 他	※41	1,345,856	44	823,779	522,077
合 計	46	1,610,323	56	971,621	638,702

※匿名の事業指定寄附 850,000 円を含む。

②寄附物品

区 分	日用品等	介護用品
個人	1 件	0 件
団体	0 件	0 件
企業等	5 件	0 件
その他	53 件	15 件
合 計	59 件	15 件

③駐車場貸出事業

区 分	令和5年度	令和4年度	前年度比
契約区画数	37 区画	35 区画	2 区画
契約件数	26 件	24 件	2 件
利用料収入	1,270,500 円	1,084,700 円	185,800 円

④自動販売機管理事業

設置場所	台数	令和5年度	令和4年度	前年度比
北部ふれあいセンター	1 台	14,138 円	13,221 円	917 円
金谷体育センター	1 台	6,116 円	67,043 円	△60,927 円
ふれあい健康プラザ	1 台	141,966 円	120,824 円	21,142 円
本所	1 台	0 円	5,215 円	△5,215 円
合 計	4 台	162,220 円	206,303 円	△44,083 円

※金谷体育センター：令和5年3月終了 本所：令和4年7月終了

(4) 各種研修の実施

①職員対象

事 業	主な研修名	研修数	参加人数
法人運営関係	社協職員新任研修、ミドルマネジメント研修、 関東ブロック郡市区町村社協職員合同研究協議会など	8 研修	延べ 19 人
地域福祉関係	ボランティアコーディネーター研修会、福祉教育推進セミナー、 コミュニティワーク研修会など	21 研修	延べ 26 人
生活支援関係	相談支援従事者基礎研修、生活困窮者自立支援制度従事者養成研修、 日常生活自立支援事業新任専門員研修など	16 研修	延べ 16 人

地域包括支援センター	地域包括支援センター初任者研修、高齢者虐待対応関係研修、認知症地域支援推進員研修など	33 研修	延べ 69 人
介護（しまだ）	相談支援専門員研修、主任介護支援専門員研修、福祉・介護施設職員向け感染症対策研修など	16 研修	延べ 29 人
介護（かわね）	介護の記録の書き方講座、災害時のリスクマネジメント講座、適切なケアマネジメントの手法など	17 研修	延べ 29 人
生きがいデイサービス	生きがい活動支援通所事業職員研修	1 研修	5 人

②全体研修

区分	研修内容	講師
全体研修	コンプライアンス研修	(株)イワサキ経営
	リスクマネジメント研修	
交通安全研修	車を運転すること、車両後退時の事故防止、危険予知	日本自動車連盟静岡支部

③役員・評議員研修

区分	研修内容	説明
役員・評議員研修	グループワーク「地域や市民への福祉啓発」「社協事業を知ってもらうために」	市社協職員

(5) 各種会議・委員会等の開催

区分	回数	実施内容
正副会長会議	3 回	理事会・評議員会の議案検討
運営会議	35 回	運営状況の報告及び事業予定の確認等
市長面談	2 回	市長へ市社協事業の報告や、市長との意見交換等
苦情解決第三者委員会	10 月、3 月	第三者委員への苦情の報告からサービス向上について意見交換

(6) 社会福祉充実計画の実施

事業名	実績
介護職員の継続雇用	介護職員 4 人の継続雇用
障害福祉サービスの充実	相談支援専門員 1 人の継続雇用
権利擁護事業体制の強化	専門職員 2 人の継続雇用

(7) 介護職員不足への対応

事業名	実績	説明
介護職員初任者研修	10 人修了 (株式会社東海道シグマへ業務委託)	島田市内で不足している介護職員を養成するために実施。

(8) 災害対応

能登半島地震の被災地の災害ボランティアセンターへ職員を派遣した。

派遣期間	派遣先	職員数
3 月 19 日（火）～3 月 25 日（月）	石川県七尾市災害ボランティアセンター	1 人

(9) 団体事務

①島田市共同募金委員会

区分	内容
島田市共同募金委員会運営委員会	年3回実施
共同募金運動の推進	赤い羽根募金運動、歳末たすけあい募金運動の実施
助成申請の支援	施設・団体の申請書作成支援

・赤い羽根募金実績

募金の種類	令和5年度		令和4年度		前年度比 (円)
	協力数(件)	募金額(円)	協力数(件)	募金額(円)	
戸別募金	26,058	6,482,725	25,806	6,502,120	△ 19,395
法人篤志家募金	388	1,713,087	444	1,803,975	△ 90,888
職域募金	7	236,603	15	260,433	△ 23,830
街頭募金	0	0	3	26,354	△ 26,354
イベント募金	11	78,425	8	50,824	27,601
学校募金	27	290,077	27	419,027	△ 128,950
その他	83	151,282	103	293,987	△ 142,705
合計	26,574	8,952,199	26,406	9,356,720	△ 404,521

・歳末たすけあい募金

募金の種類	令和5年度		令和4年度		前年度比 (円)
	協力数(件)	募金額(円)	協力数(件)	募金額(円)	
戸別募金	25,876	3,949,946	25,841	4,002,936	△ 52,990
法人募金	0	0	8	28,000	△ 28,000
その他	21	758,341	16	531,411	226,930
合計	25,897	4,708,287	25,865	4,562,347	145,940

②島田市静霊奉賛会

区分	内容
慰霊行事の支援	年3回、慰霊祭の実施
今後に関する協議	公益財団法人静霊奉賛会からの脱会及び静霊奉賛会島田市支部の解散することについて決定した。

3 福祉のまちづくりセンターの推進

区分	事業名	実績	説明
委員会	①地域福祉活動推進委員会	2月29日(木) 委員8人参加	地域福祉活動計画の進捗報告や地域福祉関係事業の意見交換として実施した。
相談	①相談支援	相談受付件数 410件	小地域福祉活動、ボランティア、生活支援、介護等の相談を総合的に受け付け、相談内容や支援の検討等をした。
連携強化	①社会福祉法人連携	<ul style="list-style-type: none"> ・ネットワーク会議 2回 ・福祉職つながりプロジェクト7回 ・法人連携カフェ1回 ・車いすステーション7法人 	島田市内の社会福祉法人間のネットワーク構築から、車いすステーションの運営、そして、社会福祉法人をPRする動画作成を行った。
	②企業連携	<ul style="list-style-type: none"> ・リンクパートナー9事業所 	市内の企業・商店・事業所等を登録し、地域住民から受けた「困りごと・不安」などを、市社協に連絡をもらい、いっしょに解決を図る。
研究開発	①子ども・子育て家庭応援プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ・関係団体意見交換会 3回 延べ20人参加 ・子ども食堂への協力 ・支え合い支援事業 2件 60,000円 	子ども及び子育て家庭を支援する団体が定期的集まり、情報交換や意見交換をした。また、子ども食堂へ市民からの寄付品を提供した。市民からいただいた寄附金から、ひとり親家庭等生活用品配布事業の運営費を助成した。
	②コミュニティデザインラボ	デザイナー会議 3回開催 委員3人	地域づくり関係者を委員とし、広報紙の作成、福祉教育の推進、まちづくりセンターで受けた相談事例について意見交換した。

★参考 令和5年度末地域福祉活動状況

区分	設置(実施)数
①地区社会福祉協議会	12
②生活支援サービス	4
③外出支援サービス	4
④居場所づくり	71
⑤子ども食堂	7

4 広報育成活動の推進

区分及び事業名	実績	説明
広報啓発	広報紙「みんなのふくしだより」 年4回発行（4月、6月、9月、1月） 各回 34,748 部	自治会・町内会を通して広報紙を配布。福祉情報の発信、福祉啓発を行った。
	ホームページの公開 閲覧数 60,953 件	令和3年度に内容の見直し等をし全面リニューアルし、令和4年度から公開した。事業紹介や参加者募集を行った。
	SNSによる情報発信 ・フェイスブック 投稿回数 199 回 ・インスタグラム 投稿回数 199 回 ・ライン 配信回数 28 回 ・動画（YouTube） 配信回数 1 回	SNSからリアルタイムの情報発信を行った。特に、フェイスブックとインスタグラムは、毎日投稿を目標に情報発信した。 （インスタグラムフォロワー 916、ライン登録 399）
	参加イベント（6ヶ所） ・「六合コミュニティまつり」「大津ふれあいまつり」「阿知ヶ谷・東光寺ふれあい祭り」「えびす講ハロウィン」	活動のPR及び共同募金運動を実施した。
ボランティア活動推進	①ボランティア相談・活動推進 ・相談件数 397 件 ・活動の手引きの作成 ・1DAYボランティア参加者 16 人	ボランティア活動希望者からの相談対応や手引きの作成、ボランティア活動保険の加入手続きをした。
	②収集ボランティア活動 ・使用済み切手 17.7kg ・書き損じはがき 491 枚 ・エコキャップ 1,682,100 個 ・ベルマーク 68,642.8 点 ・入れ歯 157.4kg ・整理活動（本所） 12 回 125 人 ・整理活動（金谷） 5 回 38 人 ・おうちボランティア 延べ 103 人	市民や企業など、手軽に日頃から始められるボランティア活動として紹介し、多くの協力が得られた。また、自宅でできるボランティアとして「おうちボランティアセット」を配布した。
	③ボランティア活動室の貸し出し 貸出実績 14 団体 242 件 延べ 1,761 人	ボランティア団体等の活動拠点として島田市保健福祉センター内の活動室を確保し、貸し出しを行った。
	④ボランティア保険 ・ボランティア活動保険 2,386 人 ・ボランティア行事保険 128 団体 ・福祉サービス総合補償 5 団体 ・送迎サービス補償 6 団体	ボランティア活動にあたって、各種保険の取扱を行った。

( ・ ・ 赤い羽根募金助成対象事業)

区分及び事業名		実績	説明
福祉教育推進	① 福祉教育推進事業	<ul style="list-style-type: none"> 福祉教育の手引き作成 福祉出前講座の実施 (小学校 49 件、中学校 1 件、高校 2 件、企業・団体 0 件) 	<ul style="list-style-type: none"> 手引きを作成し、各学校へ提供し導入の参考とした。 出前講座では、プログラム作成から体験活動や交流活動を実施、支援した。
	②福祉体験学習事業	<ul style="list-style-type: none"> 夏休み「ふくし」体験学習 10 か所のデイや地域活動への参加 43 人参加 福祉のつどい リアル野球盤・モルックでの交流 33 人参加 	<ul style="list-style-type: none"> 参加者の希望により、デイや地域活動に参加し、体験や交流を通じて理解を深めた。 つどいでは、放課後等児童クラブの通所者といっしょに実施し、交流した。
災害ボランティアセンター	①災害ボランティアセンター訓練(研修)	「運営と地域づくりについて」 12月8日(金) 37人参加 12月9日(土) 28人参加 阿部由紀(BIGUP 石巻 代表理事)	災害ボランティアセンターへの理解を深めることと、日頃からの地域づくりについて学ぶことを中心とした研修を行った。
	②災害ボランティア連絡会	5月12日(金) 10人参加 1月26日(金) 13人参加	方向性の確認や、能登半島地震についての情報交換を行った。
	③災害ボランティア機器整備	設置場所 特別養護老人ホームかなや	静岡県共同募金会からの助成を受け、災害ボランティア用の倉庫や機器を整備し、設置した。
ふれあい交流会		10月22日(日) おび通り 5団体協力 300人参加 ※「秋のバリアフリーてけてけ隊フェスティバル」と同時開催	点字体験、要約筆記体験、モルック、こども食堂の紹介、まちなか保健室等を実施して、福祉啓発を図った。
島田市社会福祉大会		11月14日(火) プラザおおるり 210人参加 ・表彰 18人、4団体、感謝状 2人 ・シンポジウム 大手理瑛(子育てサポートちょこっと) 杉本静雄(大津地区社会福祉協議会) 青山朝美(しまだつながり研究所) 松浦篤人(第一生命保険静岡支社)	福祉活動者や団体を表彰し、感謝状を贈呈した。 「つながりが島田の支え合い(愛)を広める ～ひとりの一歩をみんなで一歩に～」をテーマにしたシンポジウムを開催した。
福祉定期セミナー		第1回 6月22日(木) 23人参加 「社会的処方 ～つながりからはじまる地域づくり～」 藤枝市民団体「終の棲家を考える会」 加藤潤(シマシマ) 第2回 8月23日(水) 10人参加 「傾聴ボランティア講座」 第3回 8月26日(土) 6人参加 「子どもの居場所ボランティア講座」 池谷愛子(あい愛サロン) 大村里美(おおつこども食堂) 第4回 1月23日(火) 7人参加 「スキから始めるボランティア」 兒玉絵美(クロスメディア) 第5回 1月29日(月) 27人参加 「ママに向けた防災講座」 島ママ Dream～ママの夢をカタチにする会～	身近な福祉問題について学ぶ機会として実施した。 第1回の内容から「まちなか保健室&おしゃべりカフェ」の開催につながった。 第2回・第3回・第4回は、傾聴ボランティアやこども食堂等で活動するボランティアの理解を広めた。 第5回は、能登半島地震から”ママ“向けの防災講座とし、災害への備えとつながりづくりの機会となった。

5 地域福祉活動の推進

項目	事業名	実績	説明
小地域福祉活動推進	①地域福祉団体「つながりづくり連絡会」	地域福祉団体・ボランティア団体 第1回 5月23日(火) 27人参加 第2回 9月13日(水) 5人参加 第3回 1月17日(水) 14人参加 第4回 3月1日(金) 12人参加 サロン居場所 第1回 6月19日・29日 54人参加 第2回 11月8日・9日 28人参加 第3回 2月13日(火) 53人参加 生活支援サービス団体 第1回 12月25日(月) 7人参加	地域福祉団体として地区社協やボランティア団体、サロン居場所等の連絡会を実施し、団体間の情報交換や連携強化を図った。また、レクリエーション等について学ぶ機会も作った。生活支援サービスを実施する団体等を対象に、意見交換や情報交換を実施した。
	②地域福祉つながり推進事業～しまつなカフェ～	話し合いの機会 19回 164人参加 まちなか保健室&おしゃべりカフェ 【9月から新規開始】 20回(124人協力) 349人参加 地域福祉出前講座 38回 961人参加	島田の人と地域福祉がつながる座談会として、「子育て」「こころの病気」「企業連携」「写真」「防災」「社会的処方」などをテーマに開催し、意見交換等を行った。 そして、体の痛みや不安を気軽に専門職に相談できる機会やおしゃべりの機会として、まちなか保健室&おしゃべりカフェの実施につながった。 出前講座は、小地域福祉活動等をテーマに各団体へ実施した。
	③子育て家庭支援	事業所の生活支援サービスの利用補助 利用1件(5時間利用)	子育て家庭の支援のため、事業所が行う生活支援サービスの利用料の一部を補助した。
	④活動備品の貸出	貸出実績 ・車いす 282回 ・備品等 44回	在宅介護支援、地域活動及び福祉教育のため、車いすや高齢者疑似体験セットなどを貸し出した。
地域福祉活動団体支援	①地区社協補助金	地区社会福祉協議会への補助金 10地区 総額 4,836,000円	各活動団体の運営支援・活動支援のために補助金を交付した。
	②福祉団体等補助金	福祉団体等への補助金 15団体 総額 2,882,000円	
	③ボランティア活動推進補助金	ボランティア団体等への補助金 11団体 総額 495,000円	
	④地域ふれあい活動等補助金	・高齢者サロン 15団体 総額 460,000円 ・子育てサロン 1団体 総額 30,000円 ・地区福祉の会 5団体 総額 481,900円	
	⑤居場所づくり事業補助金	居場所づくり団体への補助金 11団体 総額 320,000円	
	⑥ボランティア・地域福祉活動資機材購入費助成	資機材購入時の助成 2団体 総額 162,000円	

※「ボランティア・地域福祉活動資機材購入費助成」は、令和5年度で終了。

6 生活支援の実施

項目	事業名	実績	説明
資金貸付	①小口資金貸付	1世帯10万円を上限に貸付（要連帯保証人） 貸付件数 0件 貸付金 0円	低所得者世帯に対し、緊急かつ一時的に必要なとする生活費等の資金を貸付、併せて必要な支援を行った。
	②生活援護費貸付	1世帯3万円を上限に貸付 貸付件数 9件 貸付金 163,000円	低所得者世帯に対し、緊急かつ一時的に必要なとする生活費等の資金を貸付、併せて必要な支援を行った。
	③高額療養費貸付	保険適用分10割以内の貸付（滞納者は対象外） 貸付件数 6件 貸付金 1,511,947円	医療費が高額になり、経済的な支援を必要とする低所得世帯に、保険適用分の高額療養費に該当する資金を貸し付けた。
	④生活福祉資金貸付（静岡県社会福祉協議会から一部受託）※	教育資金貸付 2件 貸付金 1,296,000円 福祉費貸付 1件 貸付金 38,000円	生活困窮世帯の進学費用等への相談に応じ、資金貸付の手続き支援を行った。（審査や決定は静岡県社協）
生活支援	①就労応援 	就職活動経費の支援 支援件数 3件 支援金額 30,000円	自立相談支援事業利用者で就職活動費用の支出が難しい人に、履歴書作成費用等の就職活動に必要な経費として、1万円を限度に支援した。
	②緊急食糧等支援事業（商品券）	商品券（1枚500円）の支給 3件 21枚（10,500円） JCBギフトカードの支給 0件 0枚	緊急及び一時的な支援が必要で、生活費の貸付ができない場合に商品券やギフトカードを支給した。
	③ライフライン復旧支援 	電気、ガス、水道の停止世帯への支援（1世帯3万円を上限） 支援件数 17件 支援金額 239,503円	ライフライン（電気・ガス・水道）が停止等している世帯に対し、その復旧に係る代金を支援した。
	④歳末たすけあい事業 	年越し支援金の贈呈 贈呈件数 478件 贈呈金額 3,426,000円	歳末たすけあい募金を活用し、支援が必要な世帯へ「年越し支援金」を贈呈した。※1世帯7千円

※「小口資金貸付」「高額療養費貸付」は、令和5年度で終了。

7 権利擁護支援の実施

項目	事業名	実績	説明
権利擁護支援	①法人後見事業	法人として成年後見制度へ対応 年度末受任件数4件（新規1件 終了1件） 内訳：後見類型2件 保佐類型2件 補助類型0件	家庭裁判所から選任され、成年後見人として支援を行った。
	②権利擁護相談	司法書士による相談（月1回） 相談件数 30件	リーガルサポート静岡支部の協力を得て、司法書士による成年後見制度等権利擁護に関する無料相談を実施した。

8 在宅介護の支援

(1) 介護保険事業全般

①実施事業・指定状況

事業所	事業名(指定)	事業開始	更新	満了
しまだ	居宅介護支援(市)	平成17年5月5日	令和5年5月5日	令和11年5月4日
	訪問介護(県)			
	地域密着型通所介護(市)			
	(総合)訪問介護(市)	平成18年4月1日	平成30年4月1日	令和6年3月31日
	(総合)地域密着型通所介護(市)			
かわね	居宅介護支援(市)	平成20年4月1日	令和2年4月1日	令和8年3月31日
	訪問介護(県)			
	訪問入浴(県)			
	通所介護(県)			
	(総合)訪問介護(市)	平成20年4月1日	平成30年4月1日	令和6年3月31日
	(予防)訪問入浴(県)		令和2年4月1日	令和8年3月31日
	(総合)通所介護(市)		平成30年4月1日	令和6年3月31日

②北部デイサービスセンター運営推進会議

実施日	出席者	内容
10月17日(火)	神座自治会長、神座地区民生委員、利用者家族、第一包括職員、市職員	運営状況の報告等
3月6日(水)		※3月は介護者のつどいと併せて実施

(2) 介護保険事業のサービス提供体制・状況等

①居宅介護支援(ケアマネジャーによる相談及びサービス計画の作成)

□職員体制(令和6年3月31日現在 職員数)

区分	しまだ事業所	かわね事業所
管理者兼主任介護支援専門員	1人	1人
主任介護支援専門員	1人	1人
介護支援専門員	2人	1人
合計	4人	3人

□介護給付(要介護1以上と認定された人のケアプラン作成)

年度	しまだ事業所		かわね事業所	
	作成件数(件)	介護保険収入(円)	作成件数(件)	介護保険収入(円)
令和3年度	1,229	18,886,736	1,009	16,316,488
令和4年度	1,302	21,574,465	951	16,296,234
令和5年度	1,414	22,812,092	1,130	19,140,295
前年度比	112	1,237,627	179	2,844,061

□介護予防支援(要支援1・2と認定された人のケアプラン作成)

年度	しまだ事業所		かわね事業所	
	作成件数(件)	介護保険収入(円)	作成件数(件)	介護保険収入(円)
令和3年度	128	533,121	73	311,199
令和4年度	141	587,247	106	473,865
令和5年度	179	797,991	119	476,510
前年度比	38	210,744	13	2,645

□介護予防ケアマネジメント(要支援1・2、事業対象者と認定された人のケアプラン作成)

年度	しまだ事業所		かわね事業所	
	作成件数(件)	介護保険収入(円)	作成件数(件)	介護保険収入(円)
令和3年度	67	281,519	40	175,504
令和4年度	61	288,918	33	146,846
令和5年度	72	315,688	18	80,029
前年度比	11	26,770	△15	△66,817

②訪問介護（ホームヘルパーによる身体介護、生活援助の提供）

□職員体制（令和6年3月31日現在 職員数）

区 分	しまだ事業所	かわね事業所
管理者	1人	
管理者兼サービス提供責任者		1人
サービス提供責任者	2人	
介護職員	9人	5人
合 計	12人	6人

□訪問介護（要介護1以上と認定された人）

年 度	しまだ事業所		かわね事業所	
	提供回数（回）	介護保険収入（円）	提供回数（回）	介護保険収入（円）
令和3年度	7,079	28,098,807	2,265	8,169,917
令和4年度	7,139	27,780,370	2,428	8,605,258
令和5年度	4,270	16,386,137	3,067	11,048,222
前年度比	△ 2,869	△ 11,394,233	639	2,442,964

□総合事業訪問介護（要支援1・2、事業対象者と認定された人）

年 度	しまだ事業所		かわね事業所	
	提供回数（回）	介護保険収入（円）	提供回数（回）	介護保険収入（円）
令和3年度	1,238	4,196,808	110	431,986
令和4年度	1,217	4,190,729	147	641,553
令和5年度	642	2,270,004	276	1,120,293
前年度比	△ 575	△ 1,920,725	129	478,740

③訪問入浴介護（訪問入浴車で各家庭を訪問し、入浴サービスを提供）

□職員体制（令和6年3月31日現在 職員数）

区 分	かわね事業所
管理者兼介護職員	1人
看護職員	4人
介護職員	4人
合 計	9人

□訪問入浴介護（要介護1以上と認定された人） ※提供回数には清拭も含む

年 度	かわね事業所	
	提供回数（回）	介護保険収入（円）
令和3年度	454	7,139,664
令和4年度	349	5,505,562
令和5年度	454	7,152,448
前年度比	105	1,646,886

□介護予防訪問入浴介護（要支援1・2と認定された人）

年 度	かわね事業所	
	提供回数（回）	介護保険収入（円）
令和3年度	18	186,414
令和4年度	0	0
令和5年度	0	0
前年度比	0	0

④通所介護（入浴や食事の提供、機能訓練やレクリエーション等のサービス提供）

□職員体制（令和6年3月31日現在 職員数）

区 分	北部デイサービスセンター	川根デイサービスセンター
管理者兼看護職員兼機能訓練指導員	1人	
管理者兼生活相談員		1人
看護職員兼機能訓練指導員	3人	4人
生活相談員兼介護職員	3人	3人
介護職員	5人	7人
運転手	2人	7人
調理員	3人	3人
合 計	17人	25人

□通所介護（要介護1以上と認定された人）

年 度	北部デイサービスセンター		川根デイサービスセンター	
	提供回数（回）	介護保険収入（円）	提供回数（回）	介護保険収入（円）
令和3年度	3,814	41,051,125	7,498	71,071,445
令和4年度	3,177	33,517,955	7,250	69,239,680
令和5年度	2,974	31,634,235	8,244	80,185,402
前年度比	△ 203	△ 1,883,720	994	10,945,722

□総合事業通所介護（要支援1・2、事業対象者と認定された人）

年 度	北部デイサービスセンター		川根デイサービスセンター	
	提供回数（回）	介護保険収入（円）	提供回数（回）	介護保険収入（円）
令和3年度	104	535,368	257	1,341,040
令和4年度	232	1,330,884	179	1,029,194
令和5年度	277	1,441,114	583	3,260,414
前年度比	45	110,230	404	2,231,220

⑤指定介護予防支援（地域包括支援センター職員による相談及びサービス計画の作成）

□職員体制（令和6年3月31日現在 職員数）

区 分 (受託開始)	第二中学校区 (平成27年4月)	金谷中学校区 (平成22年4月)
主任介護支援専門員	1人	1人
保健師（看護師）	1人	1人
社会福祉士	1人	2人
介護支援専門員	1人	1人
社会福祉主事・介護福祉士	2人	
合 計	6人	5人

□介護予防支援（要支援1・2と認定された人のケアプラン作成）

年 度	第二中学校区		金谷中学校区	
	作成件数（件）	介護保険収入（円）	作成件数（件）	介護保険収入（円）
令和3年度	1,426	3,709,565	747	2,178,072
令和4年度	1,351	3,055,193	708	2,238,037
令和5年度	1,377	2,976,556	826	2,727,520
前年度比	26	△ 78,637	118	489,483

□介護予防ケアマネジメント（要支援1・2、事業対象者と認定された人のケアプラン作成）

年 度	第二中学校区		金谷中学校区	
	作成件数（件）	介護保険収入（円）	作成件数（件）	介護保険収入（円）
令和3年度	600	1,678,019	490	1,917,984
令和4年度	560	1,462,165	494	2,144,028
令和5年度	529	1,193,480	623	1,882,075
前年度比	△ 31	△ 268,685	129	△ 261,953

(3) 障害福祉サービス事業全般

①実施事業・指定状況

事業所	事業名(指定)	事業開始	更新	満了
しまだ	居宅介護(県)	平成18年10月1日	平成30年10月1日	令和6年9月30日
	重度訪問介護(県)			
	同行援護(県)	平成23年10月1日	令和5年10月1日	令和11年9月30日
	特定計画相談(市)	平成26年10月1日	令和2年10月1日	令和8年9月30日
かわね	居宅介護(県)	平成20年4月1日	令和2年4月1日	令和8年3月31日
	重度訪問介護(県)			

(4) 障害福祉サービス事業のサービス提供状況等

①居宅介護(ホームヘルパーによる身体介護、家事援助のサービス提供)

年 度	しまだ事業所		かわね事業所	
	提供回数(回)	障害福祉等収入(円)	提供回数(回)	障害福祉等収入(円)
令和3年度	3,312	8,306,610	122	280,102
令和4年度	2,555	6,254,148	133	305,278
令和5年度	1,760	4,623,963	126	291,102
前年度比	△ 795	△ 1,630,185	△ 7	△ 14,176

②重度訪問介護(重度の肢体不自由等、介護を必要とする人へのサービス提供) 提供実績なし

③同行援護(視覚障害のある人の外出時にガイドヘルプ等、必要なサービスを提供)

年 度	しまだ事業所	
	提供回数(回)	障害福祉等収入(円)
令和3年度	347	1,106,799
令和4年度	467	1,601,118
令和5年度	433	1,446,815
前年度比	△ 34	△ 154,303

④特定計画相談(障害のある人が適切なサービス利用ができるようにサービス計画を作成)

□職員体制(令和6年3月31日現在 職員数)

区 分	しまだ事業所
管理者	1人
相談支援専門員	1人
合 計	2人

□作成実績

年 度	しまだ事業所	
	提供回数(回)	障害福祉等収入(円)
令和3年度	240	3,413,218
令和4年度	252	3,555,465
令和5年度	235	3,312,075
前年度比	△ 17	△ 243,390

(5) 独自事業

①介護保険対象外生活支援サービス(通院時の付き添い等のサービス提供)

年 度	しまだ事業所		かわね事業所	
	提供回数(回)	利用料収入(円)	提供回数(回)	利用料収入(円)
令和3年度	116	117,000	3	5,500
令和4年度	26	62,500	2	4,500
令和5年度	27	62,250	0	0
前年度比	1	△ 250	△ 2	△ 4,500

9 委託事業の実施

項目	事業名	実績	説明
島田市からの委託事業	①地域包括支援センターの運営 (第二中学校区、金谷中学校区)	総合相談支援事業 ・第二包括 2,468 件 ・金谷包括 1,881 件	電話、窓口、職員の訪問による相談を受け、課題の解決につなげた。また、成年後見制度の活用や消費者被害防止等の対応も行った。
		高齢者虐待対応 ・第二包括 11 件 ・金谷包括 10 件	高齢者虐待の相談を受け、訪問し状況確認や、関係者での対応検討を行った。
		包括的・継続的ケアマネジメント支援事業 ・第二包括 個別相談 504 件 個別地域ケア会議 6 回 ・金谷包括 個別相談 159 件 個別地域ケア会議 4 回	担当地区のケアマネジャーからの個別相談支援を行った。また、利用者の在宅生活を支援するため、関係者で個別地域ケア会議を開催した。
		小地域ケア会議 ・第二包括 5 件 ・金谷包括 3 件	地域包括ケアシステム推進のため社会資源、多職種による協働体制の構築を目指して取り組んだ。
		介護予防普及啓発事業 ・第二包括 30 件 ・金谷包括 47 件	認知症サポーター養成講座や介護予防に関する基本的な知識の普及啓発を行った。また、「しまトレ」実施に向けての支援を行った。
	②島田市重度障害者等移動支援車両貸出事業	福祉車両の貸出 貸出車両 1 台 貸出回数 46 回	車いすや寝台車を利用して外出する人へ福祉車両を貸し出し、通院等の外出支援を行った。
③島田市家族介護者交流事業	・介護者のつどい 10 回実施 延べ 62 人参加 ・介護教室 2 回 (4 日間) 延べ 32 人参加 ・リフレッシュバス旅行 1 回 21 人参加	在宅で高齢者を介護する家族を対象に、リフレッシュや学びの機会として、つどい、介護教室を実施した。 また、リフレッシュバス旅行として 1 日帰り旅行を実施した。	
④生活支援コーディネーター活動事業	・活動相談 1,940 件 (各地区の活動への参加等含む) ・第二層協議体 (生活支援をつなぐ会) の実施 51 回 ・しまつなレターの発行 12 回 ・SNS による情報発信 99 回 ・いきいき生活のすすめの作成、更新	・生活支援体制整備事業として、生活支援サービスや居場所づくり等の相談対応を実施。令和 4 年度実績 (1966 件) と同等の対応をし、地域とのつながりづくり取り組んだ。 ・地域で生活支援サービス等の協議の場として「生活支援をつなぐ会」を行い、外出支援の検討や住民アンケートの実施等を行った。 ・地域福祉に関する情報発信として、月 1 回しまつなレターを発行した。	

項目	事業名	実績	説明
島田市からの委託事業	⑤生活困窮者自立相談支援事業・家計改善支援事業	<ul style="list-style-type: none"> 生活保護に至っていない生活困窮者の相談 <ul style="list-style-type: none"> 相談件数 254 件 自立支援プラン作成件数 83 件 家計改善プラン作成件数 5 件 しまだ夏休み子ども食糧支援事業 <ul style="list-style-type: none"> 配布件数 405 件 要継続支援件数 24 件 	<ul style="list-style-type: none"> 生活や家計、就労など複合的な課題を抱える生活困窮者の相談に応じ、自立に向けた計画を立て、継続的な支援を行った。 NPO 法人 POPOLO（静岡市）に委託し、食の支援を必要とする子育て世帯への相談支援を行った。
	⑥成年後見支援センター運営事業	<ul style="list-style-type: none"> 相談件数 658 件 権利擁護推進協議会 3 回 権利擁護推進協議会部会 12 回 受任調整件数 21 件 普及啓発（セミナー） 1 回 市民後見人登録数 8 人 	成年後見支援センターの中核機関として権利擁護相談や権利擁護推進協議会の開催、受任調整を行った。また、成年後見制度の普及啓発や、市民後見人の登録や活動支援を実施した。
	⑦島田市移動支援事業	実施件数 274 件	屋外への外出が困難な障がいのある人を対象に、外出を支援した。
	⑧障害者訪問入浴サービス事業	実施件数 99 件	障がいのある人で入浴が困難な世帯へ、訪問入浴サービスを提供した。
	⑨移動困難者ワクチン接種支援事業	実施件数 7 件	高齢者で移動が困難な人を対象に、ワクチン接種の支援をした。
	⑩島田市生きがい活動支援通所事業	<ul style="list-style-type: none"> 実施件数 伊久身 142 日 759 人利用 ふれあい 243 日 1,353 人利用 	介護保険の対象とならない高齢者を対象に、レクリエーションなどの介護予防を実施した。
静岡県社協からの委託事業	①日常生活自立支援事業	<ul style="list-style-type: none"> 実施件数 実利用者数 37 人 延相談援助件数 3,399 件 	高齢者や障がいのある人で判断能力が不十分な人への相談対応、金銭管理等の支援を行った。